

## ②液体ナトリウムの取扱技術に関する実習(JAEA) 1/2



University of Fukui

【概要】「ナトリウム」という物質を知っていますか？

ナトリウムは、室温では固体で表面には金属光沢がありますが、融点が約98°Cのため、それ以上の温度では液体となり、水のようにサラサラになります。そんなナトリウムは高速炉の冷却材として、使用されています。

固体



液体



この変化を体験してみよう

液体ナトリウムは下の写真のように、金属板上で液滴状になる場合があります。実習では、液体ナトリウムの取扱い実験と特性の一つである濡れ性の実験を行うと共に、ナトリウムの基礎的な知見を習得(体験)します。



金属基板上の液体ナトリウム液滴

## ②液体ナトリウムの取扱技術に関する実習(JAEA)2/2



University of Fukui

**【人材】** 自分で実験を実施し、物理現象の変化を体感し、理由を考えて現象を理解する。そんなことを楽しめる人材を育成します。

**【対象】** 高専生、大学生(学部生、大学院生)

**【最大受入人数】** 2名

**【施設】** JAEA白木 ナトリウム工学研究施設(高純度アルゴン雰囲気グローブボックス、濡れ性評価装置等)

**【実施場所】** 福井県敦賀市白木1丁目

| 日程  | カリキュラム  |
|-----|---|
| 1日目 | <ul style="list-style-type: none"><li>・高速炉の特徴、ナトリウムの性質に関する講義</li><li>・実習内容の説明、ナトリウム取扱実習</li></ul> |
| 2日目 | <ul style="list-style-type: none"><li>・実験準備</li><li>・液体ナトリウムの濡れ性評価実験</li></ul>                    |
| 3日目 | <ul style="list-style-type: none"><li>・午前:まとめ、発表資料作成</li><li>・午後:(大飯)発電所見学</li></ul>              |



実験に使用する装置

※集合場所:福井大学敦賀キャンパス(バスで実施場所に移動します)

※実施場所の近くにはコンビニがありませんので、昼食は各自持参してください